

平成 26 年

宝達志水町議会会議録

第 1 回臨時会

平成26年 1 月 9 日 開会

平成26年 1 月 9 日 閉会

宝達志水町議会

本臨時会に付議された議案件名

議案第 1 号 宝達志水町土地開発公社の解散について

議案第 2 号 平成25年度宝達志水町一般会計補正予算（第 6 号）

議案第 3 号 第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請について

平成26年 1 月 9 日（木曜日）

◎出席議員

1 番	杉 本 久実男	9 番	守 田 幸 則
2 番	寶 達 典 久	10 番	北 本 俊 一
3 番	久 保 喜 六	11 番	金 田 之 治
4 番	土 上 猛	12 番	小 島 昌 治
5 番	柴 田 捷	13 番	北 信 幸
6 番	宮 本 満	14 番	近 岡 義 治
8 番	林 一 郎		

◎欠席議員

な し

◎職務のため議場に出席した事務局職員の職氏名

議 会 事 務 局 長 岡 田 正 人
主 任 燕 啓 介

◎説明のため議場に出席した者の職氏名

町 長	津 田 達
副 町 長	中 谷 浩 之
教 育 長	勝 二 信 隆
総 務 課 長	米 谷 勇 喜
財 政 課 長	松 浦 敏 昭
情 報 推 進 課 長	松 原 富美男
住 民 課 長	村 井 一 隆
税 務 課 長	村 井 康 志
環 境 安 全 課 長	越 野 好 則
健 康 福 祉 課 長	松 栄 忍

保 健 予 防 課 長	中 村 努
産 業 振 興 課 長	近 岡 和 良
ふるさと振興室長	村 井 仁 志
地 域 整 備 課 長	谷 川 弘 一
学 校 教 育 課 長	田 村 淳 一
生 涯 学 習 課 長	村 井 伸 行
会 計 課 長	林 谷 茂 和
志雄病院事務局長	高 畠 信 夫

◎議事日程

- 日程第 1 会議録署名議員の指名
- 日程第 2 会期の決定
- 日程第 3 津田 勤議員逝去に対する追悼演説
- 日程第 4 諸般の報告
- 日程第 5 議案第 1 号 宝達志水町土地開発公社の解散について
- 日程第 6 議案第 2 号 平成25年度宝達志水町一般会計補正予算（第 6 号）
- 日程第 7 議案第 3 号 第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請につ
いて
- 日程第 8 質疑
- 日程第 9 討論
- 日程第10 採決
- 日程第11 広報編集特別委員の選任

◎開会・開議

○議長（守田幸則君） ただいまから平成26年第1回宝達志水町議会臨時会を開会いたします。

ただいまの出席議員は13名であります。よって、地方自治法第113条に規定する定足数に達しておりますので、これより本日の会議を開きます。

本日の議事日程は、あらかじめお手元に配付したとおりであります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（守田幸則君） それでは、日程第1 会議録署名議員の指名を行います。

会議録署名議員は、宝達志水町議会会議規則第120条の規定によって、14番 近岡義治君、13番 北 信幸君を指名いたします。

◎会期の決定

○議長（守田幸則君） 次に、日程第2 会期の決定を議題といたします。

お諮りいたします。本臨時会の会期は、本日1日といたしたいと思えます。これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」という声あり〕

○議長（守田幸則君） 御異議ないものと認めます。したがって、会期は本日1日とすることに決定いたしました。

◎報告

○議長（守田幸則君） 報告を申し上げます。

津田 勤議員におかれましては、去る平成25年12月20日御逝去されましたので、御報告申し上げます。

◎津田 勤議員逝去に対する追悼演説

○議長（守田幸則君） 日程第3 故津田 勤議員の逝去を悼み、弔意を表すため追悼演説を行います。

11番 金田之治君。

〔11番 金田之治君 登壇〕

○11番（金田之治君） 追悼の言葉。

ここに、私は皆様のお許しを得て、故津田 勤議員の御霊に対し謹んで哀悼の言葉を申し上げます。

津田 勤議員とは、昨年12月18日に開催されました町議会定例会の折に、この議場にてあなたの元気な姿を見ておまして、その2日後の12月20日、不慮の事故による訃報の知らせを聞き、言いようのない憤りと悲しみで心が打ちひしがれました。私たち議員一同、計り知れない深い悲しみを禁じ得ないものでございます。

本日の臨時会において、あなたに追悼の言葉を述べることになろうとは想像だし得ないものでございます。

議場にあなたを偲ぶ花を見ると、あなたが生涯をかけて育て上げた御子息健太郎君が、新聞報道されているように、冬季オリンピック・ソチ大会、スキー競技種目ハーフパイプで日本代表に選ばれることがほぼ確実と聞いております。そのことが証明するとおり、あなたは歯に衣着せぬ物言いで、町の将来、特に青少年の育成に熱い情熱を注いで来られたことは、町民の誰もが認めるところであります。在りし日のお姿を思い浮かべると、万感胸に迫るものがございます。

津田 勤議員は、昭和29年11月、当町敷浪に生を享けられました。若き日の議員は、明朗闊達で衆望厚く、常にリーダーとして周囲の者を統率する指導力に殊のほか優れていたと感じておりました。

昭和55年に旧志雄町に奉職以来、平成15年まで23年間にわたり志雄町職員として職務に精励され、その豊富な行政経験と卓抜なる識見をもって地方自治の発展に尽力されました。その卓越した手腕や指導力など優れた資質は、高い人望と相俟って、地域住民はもとより広く町民の支持を得るところになりました。平成15年4月に行われた旧志雄町の町議会議員選挙において見事に当選をされ、以来、合併後の宝達志水町議会議員として今日まで、町政の発展に貢献をされました。

その広い交遊と政治的手腕は、衆目の一致して認めるところであります。町議会副議長や総務産業建設常任委員長などの要職に就かれ、議会の円滑なる運営のため御活躍されました。

また、町議会定例会における一般質問では、敷浪駅の整備をはじめ、住民の代表として

積極的に多くの質問をされ、その重大な使命を果たされました。

議会以外にも、長年にわたり町体育協会単位協会役員として組織の強化を図るとともに、体育振興と生涯スポーツの啓発、普及拡大のため積極的に取り組まれました。また、交通安全協会理事、敷浪区長など、その御活躍の足跡は、枚挙に語ることができないほどたくさんございます。

このような幾多の御功績は、必ずや永く語り継がれるものと信じております。

ここに心から冥福をお祈りするとともに、残された私たちは津田 勤議員の御遺志を体し、宝達志水町の発展のため全力を傾注することをお誓い申し上げ、追悼の言葉といたしたいと思います。御苦労さまでございました。

○議長（守田幸則君） 故津田 勤議員の御冥福をお祈りし、謹んで黙禱を捧げたいと思います。

皆さんその場で御起立願います。

黙禱。

〔黙禱〕

○議長（守田幸則君） お直りください。

御着席願います。

議事の都合により暫時休憩いたします。

午前10時12分休憩

午前10時21分再開

○議長（守田幸則君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

◎諸般の報告

○議長（守田幸則君） 次に、日程第4 諸般の報告を行います。

まず、監査委員から、平成25年11月分に関する例月出納検査結果の報告がありましたので、写しをお手元に配付しておきましたから御了承願います。

次に、今臨時会の説明員の職・氏名は、一覧表としてお手元に配付のとおりであります。

先ほどの休憩中に総務産業建設常任委員会が開催され、欠員となっている委員長が互選されましたので、御報告いたします。

総務産業建設常任委員会委員長 土上 猛君。

以上のとおりであります。

これで諸般の報告を終わります。

◎町長提出議案の上程・説明

○議長（守田幸則君） これより日程第5 議案第1号 宝達志水町土地開発公社の解散についてから日程第7 議案第3号 第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請についてまでを一括して議題といたします。

提出者の提案理由の説明を求めます。

町長 津田 達君。

〔町長 津田 達君 登壇〕

○町長（津田 達君） 本日ここに、平成26年第1回宝達志水町議会臨時会を招集申し上げましたところ、議員各位におかれましては、公私ともに御多忙の折にもかかわりませず御参集を賜りましたことに、心から御礼を申し上げます。

まず、去る12月20日、不慮の事故により津田 勤議員が急逝されたことにつきまして、心より哀悼の意を表するものであります。

津田議員は、平成15年4月に志雄町議会議員に当選され、合併後も宝達志水町議会議員として町の発展に尽力されました。

まだ59歳という人生最も盛んにして、議会の中堅を担い、つい先日まで総務産業建設常任委員長としても熱心に活動されていた折、余りにも早過ぎる御逝去に、残念極まりない思いであります。

ここに、これまで町政発展のために御尽力されたことに対し、この場をお借りして感謝を申し上げますとともに、心から御冥福をお祈り申し上げる次第であります。

それでは、今臨時会に提案いたします議案3件について御説明いたします。

まず、議案第1号 宝達志水町土地開発公社の解散についてであります。

本案は、公有地の拡大の推進に関する法律の規定に基づき、町土地開発公社を解散することについて、議会の議決を賜りたいとするものであります。

町土地開発公社は、昭和59年に設立された押水町土地開発公社を前身とし、公有地の拡大の推進に関する法律に基づき、公共施設や道路等の公有地の先行取得のほか、定住を促進するため宅地開発を行い、計画的な町づくりを担う役割を果たしてきました。

しかしながら、平成16年度を最後に宅地造成など新たな事業は行っておらず、これ

までに整備した分譲地などの管理・売却のみ行っていたところであります。

こうした中、町土地開発公社保有土地の大部分を占める「免田用地」の利活用計画に目途が立つ状況となったこと、また、近年の社会情勢から土地価格が上昇する可能性は低く、土地先行取得の有用性も薄まっていることから、公社としての社会的役割並びに設立目的は達成したものと考え、同公社を解散することにしたものであります。

次に、議案第2号 平成25年度宝達志水町一般会計補正予算（第6号）であります。

今回の補正は、歳入歳出予算の総額にそれぞれ11億8,600万円を追加し、総額を98億92万4,000円とするものであります。

歳出では、町土地開発公社の解散に当たり、金融機関に対する公社債務の整理に要する経費を追加するものであり、歳入については起債を充てるものであります。

次に、議案第3号 第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請についてであります。

本案は、先ほど申し上げました起債について、平成25年度までの特例措置である第三セクター等改革推進債を活用するものであり、当該起債の許可を石川県知事に申請するに当たり、地方財政法の規定に基づき、議会の議決を賜りたいとするものであります。

以上、案件の提案理由を申し上げましたが、適切なる御決議を賜りますようお願い申し上げます、説明を終わります。

○議長（守田幸則君） 提出者の提案理由の説明は終わりました。

◎議案に対する質疑

○議長（守田幸則君） ここで議案に対する質疑を許します。

質疑ありませんか。

〔「なし」という声あり〕

○議長（守田幸則君） 質疑なしと認めます。

これで質疑を終結いたします。

◎討 論

○議長（守田幸則君） 次に、討論を行います。

討論ありませんか。

〔「なし」という声あり〕

○議長（守田幸則君） 討論なしと認め、これにて討論を終結いたします。

◎採 決

○議長（守田幸則君） これより採決を行います。

議案第1号 宝達志水町土地開発公社の解散についてを採決いたします。

議案第1号は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」という声あり〕

○議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。したがって、議案第1号は原案のとおり可決されました。

○議長（守田幸則君） 次に、議案第2号 平成25年度宝達志水町一般会計補正予算（第6号）についてを採決いたします。

議案第2号は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」という声あり〕

○議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。したがって、議案第2号は原案のとおり可決されました。

○議長（守田幸則君） 次に、議案第3号 第三セクター等改革推進債の起債に係る許可申請についてを採決いたします。

議案第3号は、原案のとおり決定することに御異議ありませんか。

〔「異議なし」という声あり〕

○議長（守田幸則君） 御異議なしと認めます。したがって、議案第3号は原案のとおり可決されました。

◎広報編集特別委員の選任

○議長（守田幸則君） 次に、日程第11 広報編集特別委員の選任の件を議題といたします。

広報編集特別委員会委員の欠員による選任につきましては、委員会条例第7条第2項の規定により、議長の指名によることになっておりますので、私のほうから指名を

いたします。

広報編集特別委員会委員に土上 猛君を指名いたします。

委員会組織のため暫時休憩いたします。

午前10時30分休憩

午前10時35分再開

○議長（守田幸則君） 休憩前に引き続き会議を開きます。

先ほどの休憩中に広報編集特別委員会が開催され、欠員となっている副委員長が互選されましたので、御報告いたします。

広報編集特別委員会副委員長 土上 猛君。

以上のとおりであります。

◎閉議・閉会

○議長（守田幸則君） 以上をもって本日の日程は全部終了いたしました。

会議を閉じます。

平成26年第1回臨時会を閉会いたします。

どうも御苦労さまでございました。

午前10時36分閉会

地方自治法第123条第2項の規定により、ここに署名する。

議 長 守 田 幸 則

署名議員 近 岡 義 治

署名議員 北 信 幸